

We do have! 日本工大は持ってる!

新たな価値の創造を担う
日本工大の高い研究力

- 基幹工学部**
 - ・機械工学科
 - ・電気電子通信工学科
 - ・応用化学科
- 先進工学部**
 - ・ロボティクス学科
 - ・情報メディア工学科
- 建築学部**
 - 建築学科
 - 建築コース
 - 生活環境デザインコース

OPEN CAMPUS

日本工大には、ここでしか得ることができない
さまざまな魅力があります。
オープンキャンパスで是非その魅力を体感してください

6.6 ± 7.11 ±

11:00-16:30 ※詳細は本学Webサイトをご覧ください

日本工業大学

埼玉県南埼玉郡宮代町学園台4-1
<http://www.nit.ac.jp>

大宮から
29分
新白岡駅まで
JR 上野東京ライン・
湘南新宿ライン・宇都宮線で
17分 + スクールバス 12分

北千住から
44分
東武動物公園駅まで
東武スカイツリーライン（急行）で
39分 + スクールバス 5分

※列車の運行状況により異なる場合があります。

Webで動画を公開中!

NIT トレインラボ で検索 🔍



「LSI」って聞いたことある？
今やあらゆる電子機器の中に入っている、
とても小さくて、そして重要なパーツだ。
このLSIの小型化・高性能化は、
今や限界を迎えつつあると言われている。
しかし、この限界を突破してさらに向上させる
可能性を秘めている素材があるんだ。
それが炭素原子でできた極細の筒、「カーボンナノチューブ」だ。
特徴は、どんな素材よりも丈夫で柔軟、しかも軽いという点。
さらには導電体や半導体のような性質を
引き出すことだってできる。

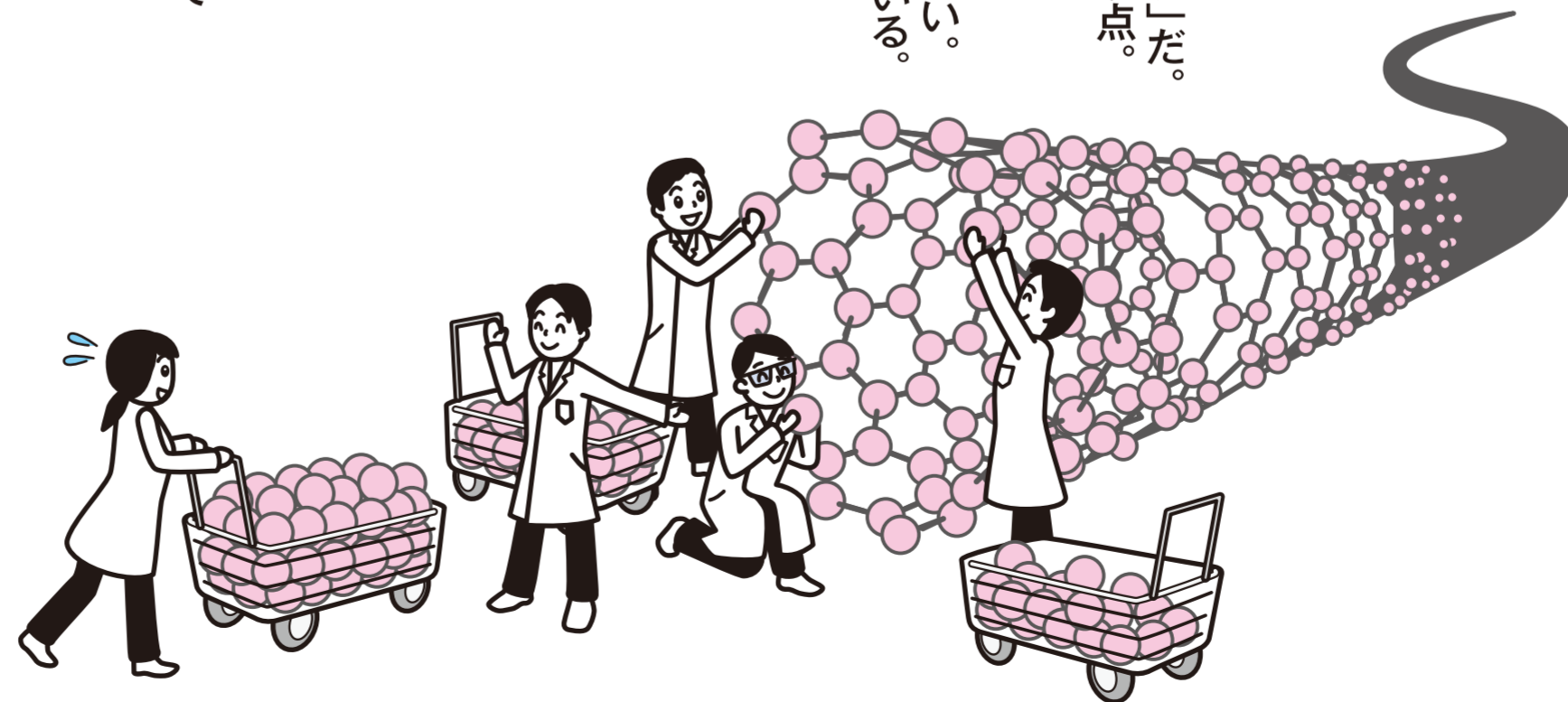
しかし、この新素材を狙った通りに作り出すのはとても難しい。
そこで私は、狙った通りの品質のものを生み出すことに挑んでいる。
しかも、扱いやすい環境で、そしてできる限り安価に、だ。

カーボンナノチューブがLSIに活用できれば、
もちろん電化製品の性能は上がる。
電子制御の自動車も、電車も、飛行機だって、
性能を上げる可能性を秘めている。

さらに、微細な世界を自由に操ることができると
製造技術に応用すれば、建築材料、医療技術、
宇宙開発にだって関わってくる。

そのため、ありとあらゆる条件を試し、
長い時間と労力をかけて実験を繰り返かえす。
挙句、失敗してはそこから学び、
また繰り返し先にある最高の成果を目指す。
どんな方法よりも安く、簡単に、そして応用が効く方法で
新素材を作り出せる未来。
そのときの私たちの生活は、
世界は、どれだけ今と変わっているのだろうか？

石川 豊 (基幹工学部 電気電子通信工学科 教授)



未来を照らす新素材
「カーボンナノチューブ」を
安く、手軽に、均一に作り出す!

車内の携帯電話のご利用マナーにご協力ください。